

# 熱性けいれん

## ②

### ダイアアップ®

正しく知って正しく使いましょう



# ダイアアップ®とは？

熱性けいれんの発作を**予防**する  
**抗けいれん薬**



**37.5°C以上\***の発熱に  
気づいた時に**1回目**、  
**8時間後に2回目**



を使用してください

※38.0°C以上とすることもあります

使い方は主治医としっかり相談しましょう



# どんな子にダイアアップ®？

けいれんが**15分以上**だった場合

または

以下の①～⑥のうち**2つ以上**のあるけいれんを

**2回以上**起こした場合

- ①けいれんが部分的（顔だけ、など）または24時間以内に繰り返した
- ②熱性けいれん発症前から脳性麻痺など神経学的異常や発達遅滞がある
- ③家族に熱性けいれん／てんかんの人がいる
- ④初めての発作が1歳未満
- ⑤発熱後1時間以内にけいれん
- ⑥38℃未満の発熱でのけいれん

ややこしいですね

でも、**熱性けいれんの子、全員ではない**

ということです



# ダイアアップ®の有効性

さまざまな資料がありますが、  
熱性けいれんの**発生率をある程度下げ  
てくれる**ことは確かです

でも、**発作を完全に予防できるものでは  
ありません**

ダイアアップが必要かどうか  
次の副作用のことも考えて  
主治医と相談しましょう



# ダイアアップ®の副作用

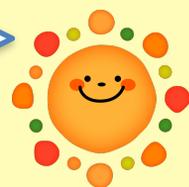
副作用：

**約3割に眠気・ふらつき**など

ふらふら、元気がなくなる、

気分が落ち込む、睡眠障害などなど

ダイアアップでふらふらすることを当たり前と  
思っていないませんか？**副作用があることを主治医に伝えていない**ことが多いように感じています。**ガイドラインでも副作用が強ければ使用は中止、とあります。起きるかどうかわからないけいれんよりも、起きている副作用の方を心配しましょう。**



# いつまで使うの？



最後の発作から

1～2年が目安

4～5歳には終了しましょう

ダイアップを開始するときに「いつまで」が説明されていないことがあります。ケースバイケースですが、**ず〜と使うものではありません**。本当に必要か？いつまで使うのか？主治医と相談しましょう。



# ダイアアップ®の誤解!?

けいれんしてからダイアアップ・・・

**注意!!**

**ダイアアップで  
けいれんは止まりません!**

ダイアアップは**予防に使うもの**です

ダイアアップを入れてから溶けて吸収されて、効果発揮に20-30分。けいれんしてから使っても自然に止まっていることがほとんど。けいれん重積を予防できるかもしれませんが、、、



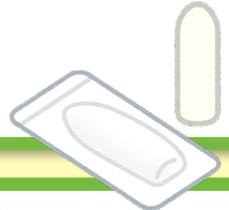
# 解熱剤はどうしたら？

Q：解熱剤で熱を下げたら予防できる？

A：できません

Q：解熱剤とダイアアップ、どっちが先？

A：ダイアアップ



Q：ダイアアップの後解熱剤も使える？

A：もちろんOK。解熱剤が坐薬の場合はダイアアップのあと**30分ほどあけて**使用しましょう



# まとめ



熱性けいれん2回目。ダイアアップについてまとめてみました。

予防効果のあるいい薬ですが、副作用もあります。メリット/デメリットを考え、いつまで、どういうふうにするかを考えながら使いましょう！**何年も「なんとなく心配だから」と使い続けるのはおすすりできません。**主治医としっかり相談しましょう。



最後まで見ていただきありがとうございました